

# 鉄道技術検定（土木）

## 2026年度 受検案内 JR東日本

### 1. 鉄道技術検定の目的

土木の業務における知識・技術を客観的に証明することにより、鉄道技術の向上を図ることを目的としています。

### 2. 検定種別

検定種別	
土木構造物メンテナンス技士	鉄道土木構造物に関するメンテナンスについて、基礎的な知識・技術を習得しており、それらの基本指導ができるレベル

### 3. 検定スケジュール

受検申込み	8月1日（土）～ 8月31日（月）
-------	-------------------

受検票送信	10月上旬予定
-------	---------

検定日	10月31日（土）
-----	-----------

合格発表	1月末予定
------	-------

合格証書発送	2月上旬予定
--------	--------

### 4. 鉄道技術検定事務局・問い合わせ先

一般社団法人 日本鉄道施設協会

電話 03-5846-5300

電話対応時間 10:00~12:00、13:00~17:00

Email: uketsukejimu★jrcea.or.jp

※★は@に置き換えてください。

## 5. 出題形式・範囲

検定種別	出題形式	主な出題範囲
土木構造物 メンテナンス技士	マークシート方式による、正誤、語群選択式:40問	構造物検査と健全度判定、検査結果に基づく措置、構造物の変状と検査の着眼点、防災計画、災害と運転規制、測量、構造基準、技術基準・規程類、運転保安、部外協議、土木材料、その他土木構造物メンテナンス業務に関する基礎知識

## 6. 検定時間

検定種別	検定時間	集合時間
土木構造物メンテナンス技士	10:00～11:30 (90分)	9:30

## 7. 受検資格

受検にあたり必要となる実務経験は、以下の通りです。

検定種別	実務経験 <sup>※1</sup>	
	高校卒等 <sup>※2</sup>	大学卒等 <sup>※3</sup>
土木構造物メンテナンス技士	4年以上	2年以上

※1：実務経験とは、土木業務に従事した2026年10月末までの期間とします

※2：高校卒等は、高等学校及び中等教育学校又は短期大学の卒業とします

※3：大学卒等は、大学・大学院又は高等専門学校を卒業とします

※4：土木構造物メンテナンス技士の受検資格において、土木構造物の検査業務を1年以上経験している場合、実務経歴を1年短縮することが出来ます

## 8. 受検地区

以下の地区を予定していますが、受検人数等により変更する場合があります。予めご了承ください。最終的な受検会場については、受検票でご案内致します。

【東北エリア】 仙台 郡山 山形 盛岡 青森 秋田

【関東エリア】 東京 横浜 八王子 大宮 高崎 水戸 千葉

【甲信越エリア】 新潟 長野

## 9. 受検申込み

インターネットから受検申込みを行います。

### (1) 受付期限

2026年8月1日0:00から2026年8月31日24:00まで

受検申込みのシステム上、受付期間を過ぎると申込み入力できません。

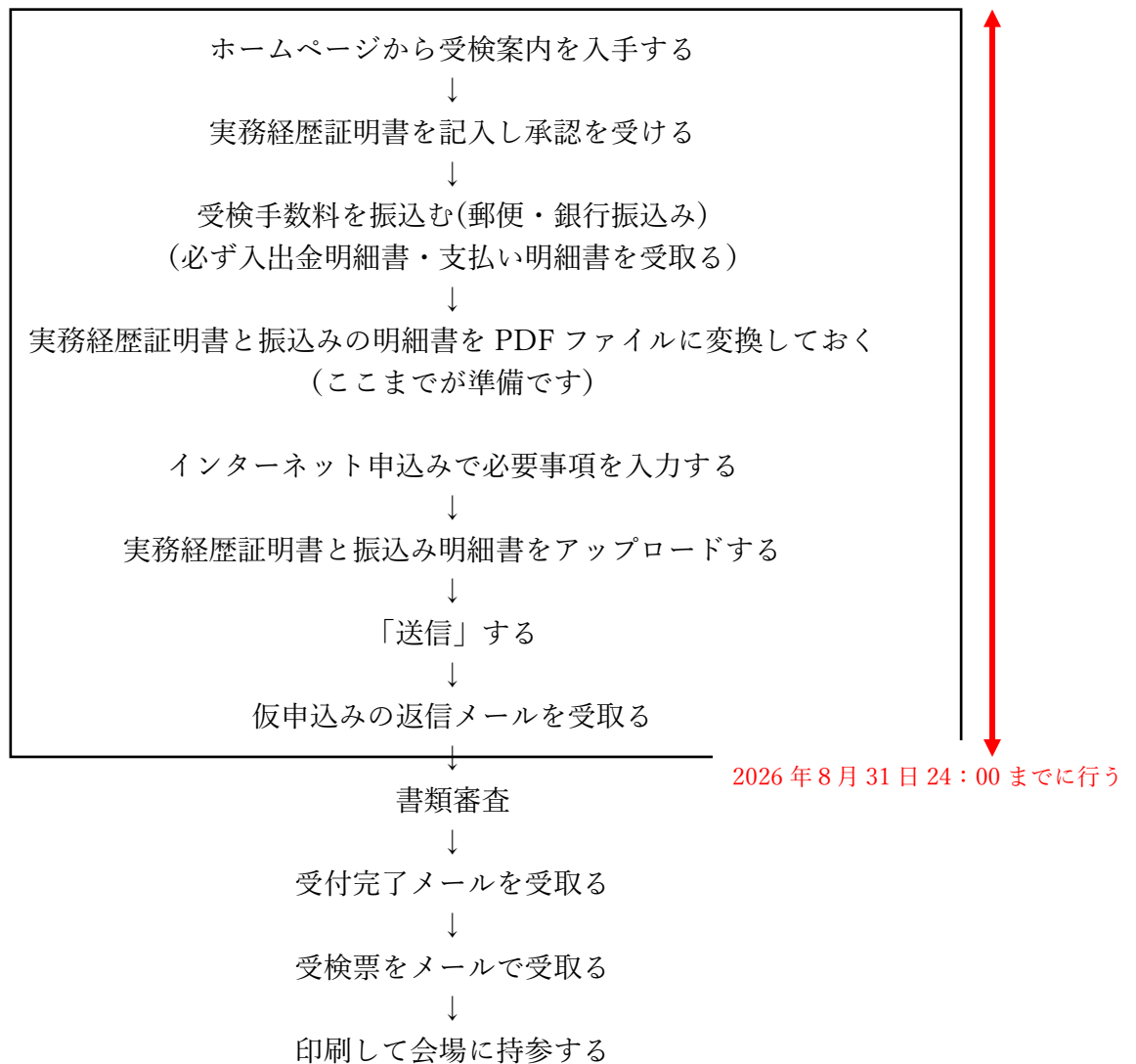
### (2) 申込み方法

協会ホームページより申し込んでください。

具体的な申し込み先については、受付開始時に別途協会ホームページで公開します。

※不備がある場合は、受付できない可能性がありますので、提出前に必ず記載事項の確認をお願い致します。

## 【インターネット申込みの手順】



### (3) 事前準備書類

以下の書類を PDF ファイルに変換し添付してください。

- ① 受検手数料の払込み内容が確認できる受領証のコピー等
- ② 実務経歴証明書

※前年度と同じ検定種別を受検する場合に限り、実務経歴証明書は省略可

## 【実務経歴証明書の記入例】

実務経歴証明書					
所 属 _____					
氏 名 _____		①			
在籍期間			所 属	職 務 内 容	検 査 業 務
(西暦) 年/月 ~年/月	年数	月数			
				②	
合計	年	月			

※検査業務欄の ○印は、土木検査の実務経歴です

上記のとおり相違ないことを証明する  
 (西暦) 年 月 日 会社名・所属 ③  
 氏 名 印

①自筆で署名してください

②職務内容は、保守業務・工事業務等の内容を記入してください。受検部門の業務、研修期間、他社への出向期間も実務経歴として認められます

③証明者の欄には、現在の勤務先の代表者等の署名もしくは押印（公印）が必要です。受検者自身が代表者の場合を除き、自身の氏名を記載したものは無効とします。

### (4) 申込にあたっての注意事項

- ① 申込後は、登録したメールアドレスに「仮申込完了通知」メールが届いていることを確認してください。例年、メールアドレスが誤っている方や申込が完了していない方が見られます。メールが届かない場合は、迷惑メールとして扱われていないかメール環境を確認の上で、事務局までお知らせください。
- ② 受検料の納付確認および書類審査が完了した方から順番に「受付完了通知」メールを送付します。8月下旬は申込が集中し書類審査等に時間を要しますので、余裕を持った申込をお願いします。
- ③ 申込はPCのほか、タブレットやスマートフォン等からでも申請可能です。
- ④ 登録するメールアドレスは、受検票等が配信されるため共用のメールアドレスはお控えください。※キャリアメールは利用不可

## 10. 受検料及び納入方法

### (1) 受検料

土木構造物メンテナンス技士 4,000 円

### (2) 納付方法

- ① 振込口座は以下の通りです。以下の口座番号へ郵便局又は銀行備え付けの振込用紙・ATM・インターネットバンキングにより納付してください。なお、払込み手続きが受検申込み受付期間に正常に完了していない場合は、受検申請書を受付することができません。

・郵便局

郵便振替払込口座番号： 00170-6-585804

加入者名： 一般社団法人 日本鉄道施設協会

・ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）

店番：019

預金種目：当座

店名：〇一九店（ゼロイチキユウ店）

口座番号：0585804

受取人名：シヤ)ニホンテツドウシセツキヨウカイ

- ② 振込の際、依頼人名は受検者氏名が分かるようにしてください。  
③ 振込明細書は、検定日まで受検者が保管してください。

## 11. 受検申込みの取消し及び受検料の取扱い

申込み完了後の受検取消し及び当該書類ならび受検料の返却はいたしません。受検資格要件や受検日当日の都合等について、あらかじめ確認のうえお申込みください。

## 12. 受検票の取扱い

- (1) 受検票は、10月上旬に検定事務局から申込み時に登録したメールアドレスに送信予定です。  
(2) 検定の3週間前になっても、受検票が届かない場合は、検定事務局まで連絡をください。  
(3) 受検票を受取りましたら、日時及び検定会場、受検番号を必ず確認をして大切に保管をしてください。  
(4) 受検票を紛失した方は、必ず事前に検定事務局まで問い合わせください。  
(5) 検定当日は検定会場で立会責任者の指示に従ってください。

## 13. 受検地の変更について

受検票受理後、異動等で指定の受検地でやむを得ず受検できなくなった場合は、検定事務局まで連絡をください。なお、自己都合による受検地の変更は対応できかねますのであらかじめご了承ください。

#### 14. 受検者への注意事項

- (1) 検定会場には、公共交通機関（電車・バス等）をご利用ください。
- (2) 検定開始時間の30分前までに会場にお越しください。
- (3) 検定開始時間に遅れると原則として受検できません。
- (4) 受検に必要なもの
  - ① 受検票（印刷し持参してください）
  - ② 身分証明書  
本人確認が出来る写真付きの証明書（免許証、社員証等）
  - ③ 筆記用具
    - ・ HB または B の黒鉛筆
    - ・ シャープペンシル
    - ・ 消しゴム

※マークシートが読み取れないため、ボールペン、サインペン等は不可
  - ④ 時計  
※ 通信機能、計算機能があるもの、それらの機能があるかどうか判別がしづらいものも不可
  - ⑤ 電卓  
計算機能(四則演算)のみのものに限り持ち込み可  
関数電卓などの多機能な電卓は不可  
※携帯電話等を時計・電卓として使用することは不可
- (5) その他、各会場に定めるルールに従ってください。

#### 15. 合格基準及び発表

- (1) 合格基準  
概ね7割程度の正解により合格とします。
- (2) 合格発表  
2027年1月末予定
- (3) 個人への通知  
合格者へは「合格証書」を発行・郵送します。また、不合格者については、メールにて受検結果をお知らせします。未着の場合は、必ず受検者ご本人が検定事務局まで連絡をください。その際、受検番号をご用意ください。なお、個人情報に関する事なので、ご本人以外からの問い合わせにはお答えできません。
- (4) 合格取り消し  
合格発表後であっても、不正行為が判明した場合には合格を取消します。

#### 16. 個人情報の取扱い

受検申込み時に届けた氏名、住所等の事項と検定結果の個人情報は厳重に管理し、検定事務局における受検者の把握、可否の管理以外には使用いたしません。

以上

# 実務経歴証明書

所 属

氏 名

在籍期間			所 属	職務内容	検査 業務
(西暦) 年/月 ~年/月	年数	月数			
合計	年	月			

※検査業務欄の○印は、土木検査の実務経歴です

上記のとおり相違ないことを証明する

(西暦)          年      月      日      会社名・所属

氏 名

印